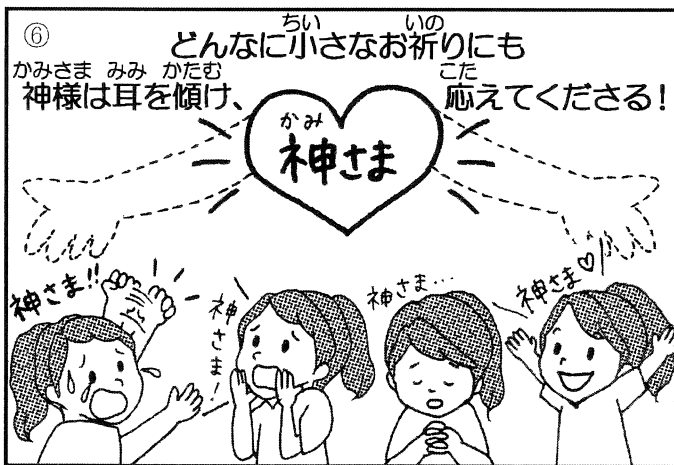
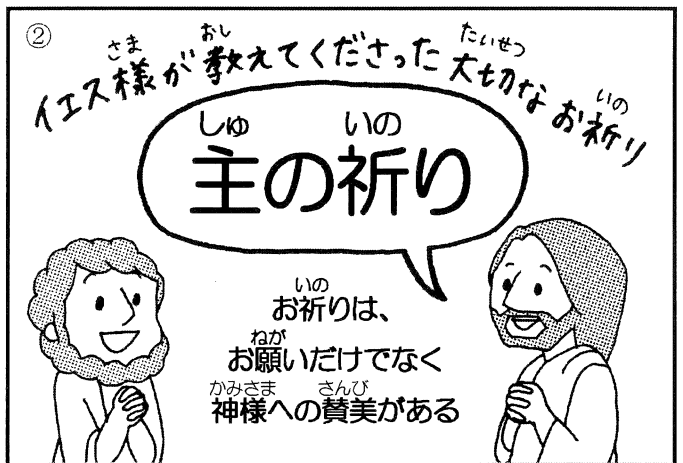
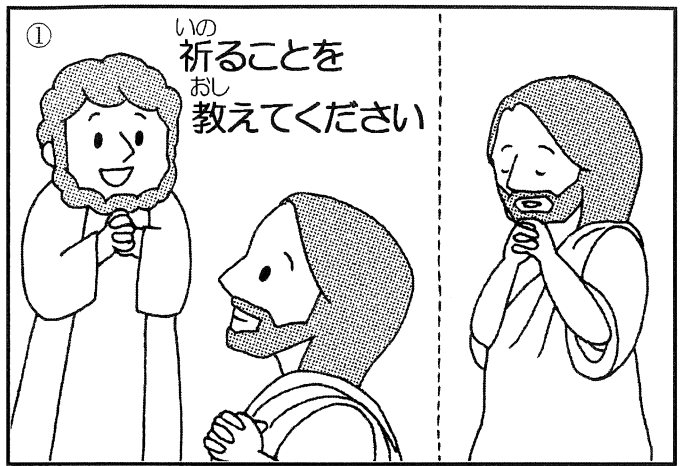


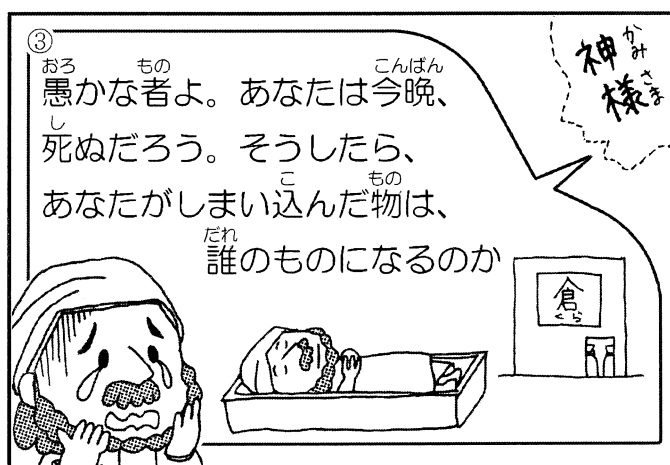
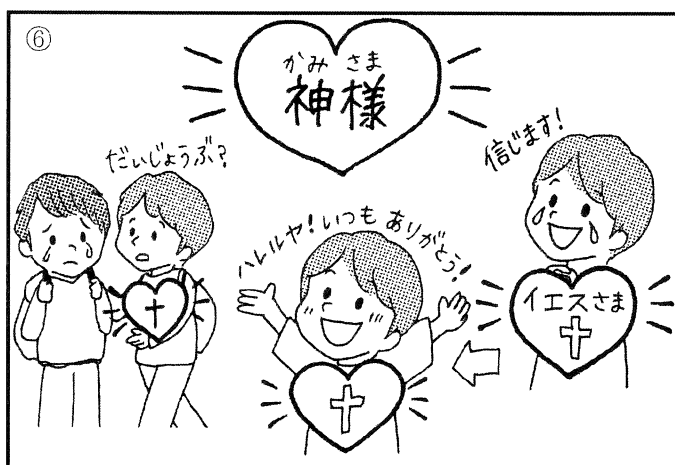
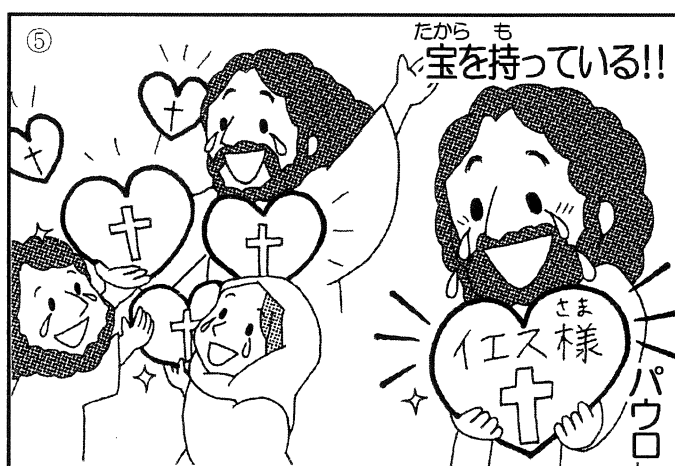
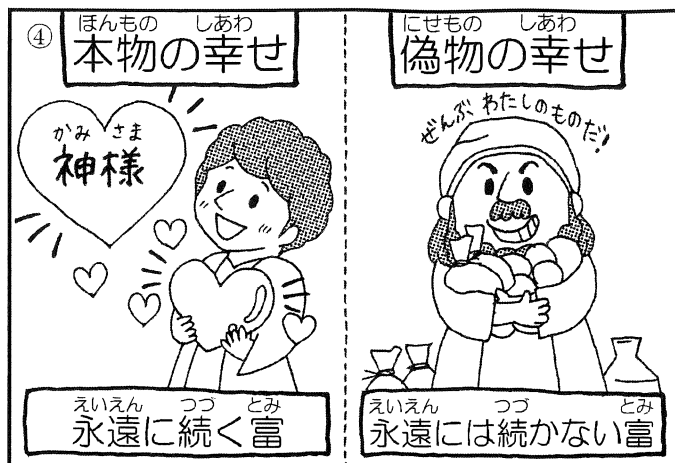
1月1日 「イエス様の御声を聞こう!」 ルカ 10・38～42

1. イエス様がマルタとマリヤの家を訪問された。
2. マルタは料理をしながら、イエス様の話を聞いているマリヤに、イライラしている。
3. マルタはイエス様にイライラをぶつけ、イエス様はマルタに、「マルタ、あなたは多くのことに心を配って思いわずらっている」と、おっしゃった。
4. イエス様はマルタに、「無くてならぬものは多くはない。…」と、おっしゃった。
5. 私たちに必要なものは、食べ物(パン)と、心の食べ物であるイエス様のみ言葉。豊かな心について。
6. イエス様は「私の言葉を聞いてほしい。そして豊かな心になってほしい」と願っている。イエス様の御声は、聖書を通して聞くことができる。



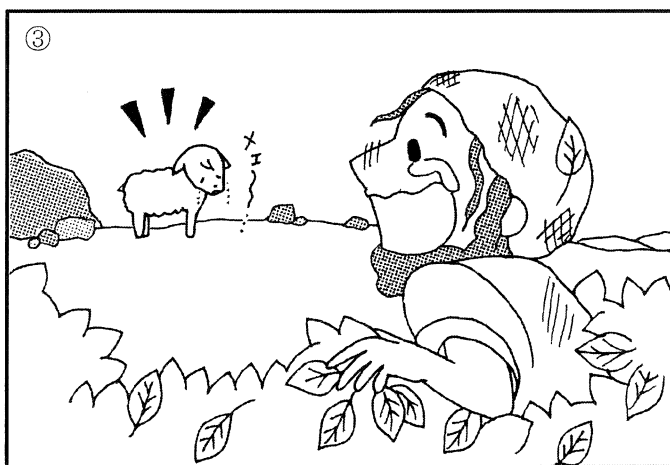
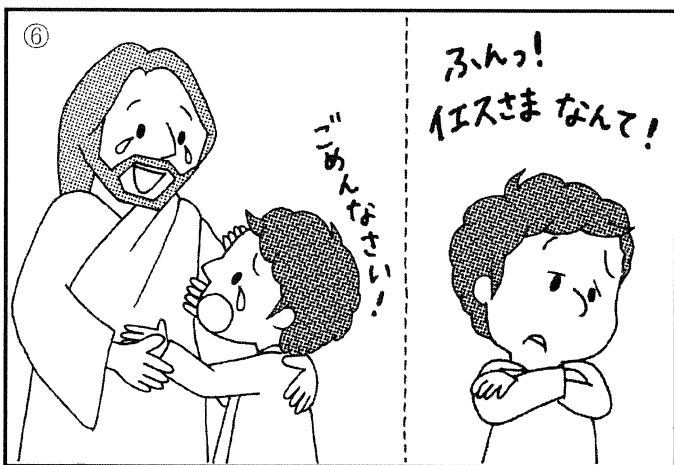
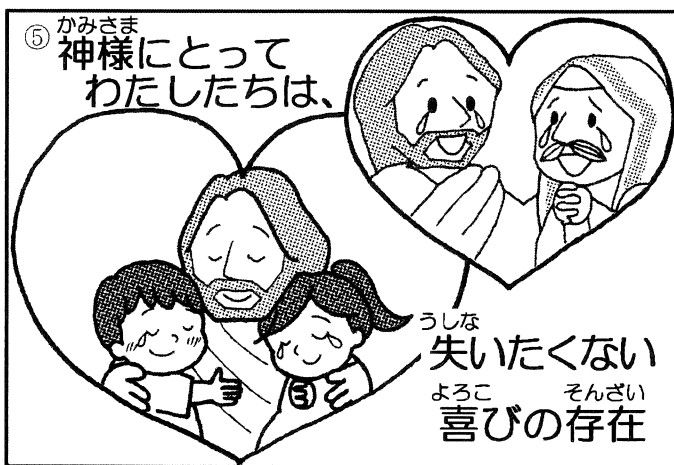
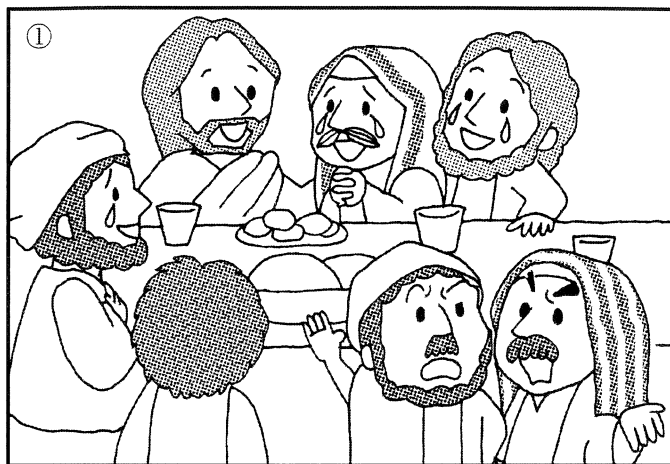
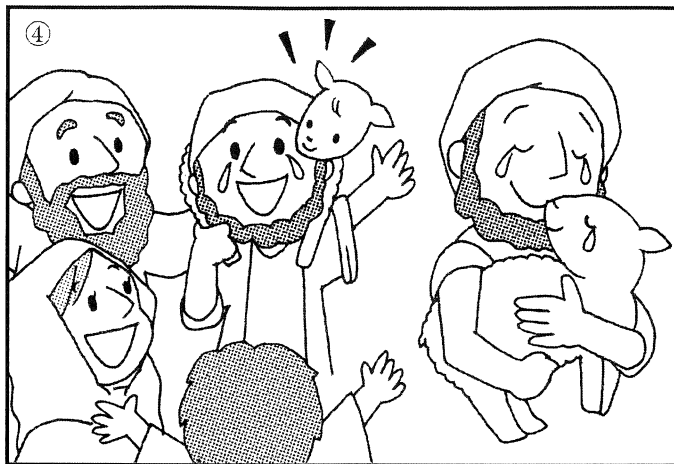
# 1月8日 「求め、捜せ、たたけ！」 ルカ 11・1～13

1. イエス様の祈っている姿。弟子がイエス様に、「祈ることを教えてください」と言っている。
2. イエス様が弟子に、祈りを教えてくださった。
3. パンを借りに行った人と、パンを頼まれた主人。
4. 「求め、捜し、たたけ」とは、求める思いが、だんだん強くなっていて、真剣に求める姿である。
5. マザー・テレサの話。
6. 右から、「神様を賛美、求め、捜し、たたけ」の祈りをする女の子。神様は、どんな小さな祈りも聞いて、応えてくださる。



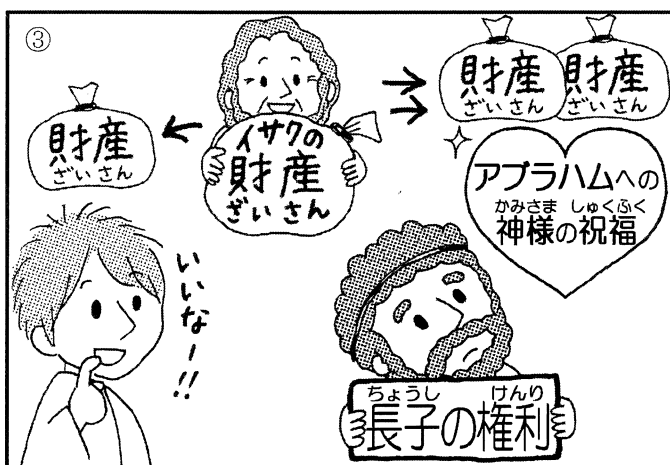
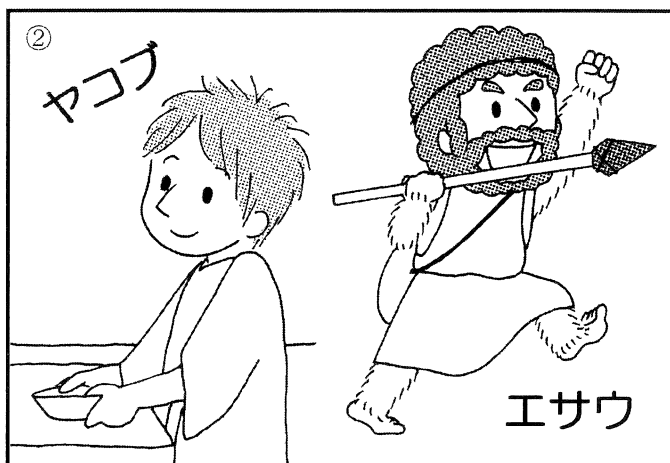
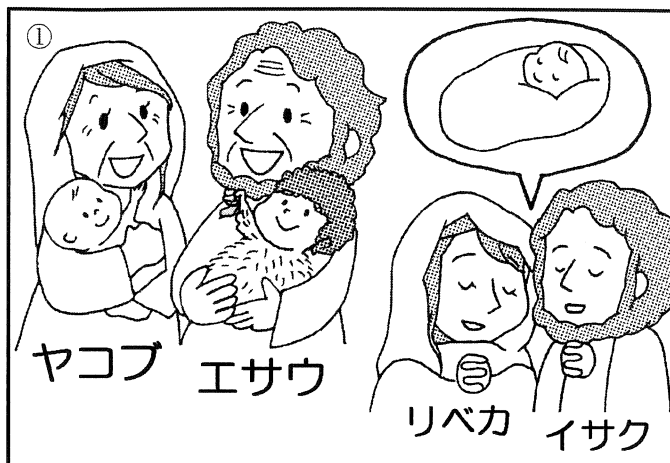
# 1月15日 「偽物？それとも本物？」 ルカ 12・13～21

1. 男の人がイエス様に、「遺産を分けてくれるようにおっしゃってください」と訴えた。
2. ある金持ちが、新しい倉を建てて、仕事もせず、食べて、飲んで、楽しもうと考えている。
3. 神はその金持ちに、「愚かな者よ。あなたは今晚、死ぬだろう。…」と言われた。
4. 偽物の幸せは、自己中心で、永遠には続かない富。本物の幸せは、神様に対して富み、永遠に続く。
5. パウロはイエス様を心に頂き、本当に幸せだった。パウロは、多くの人たちにイエス様を分け与えて行った。
6. 神様の前に富む生き方とは、まず、イエス様を信じ、心に迎えること。そして、神様に感謝と賛美をささげ、イエス様とその愛を多くの人たちに分け与えていくこと(絵は、友達を助けようとしているところ)。



## 1月22日 「迷子になっていませんか?」 ルカ 15・1～7

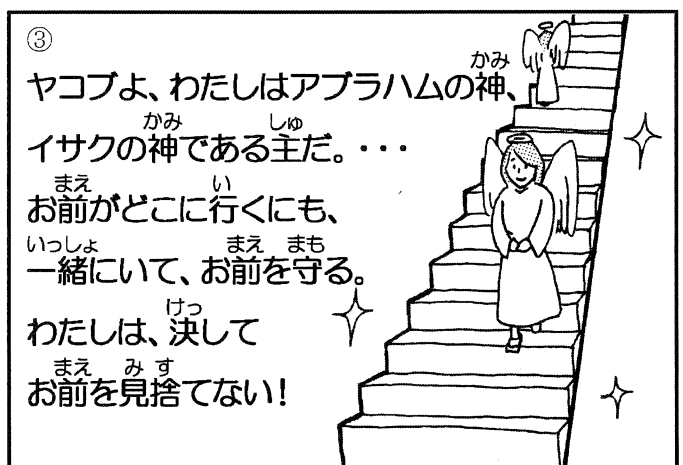
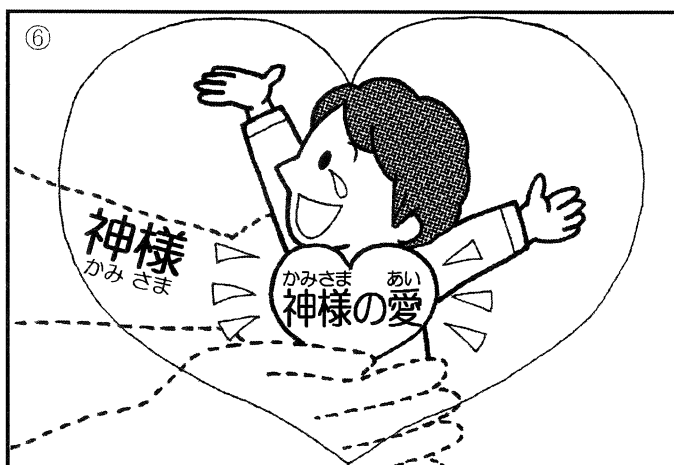
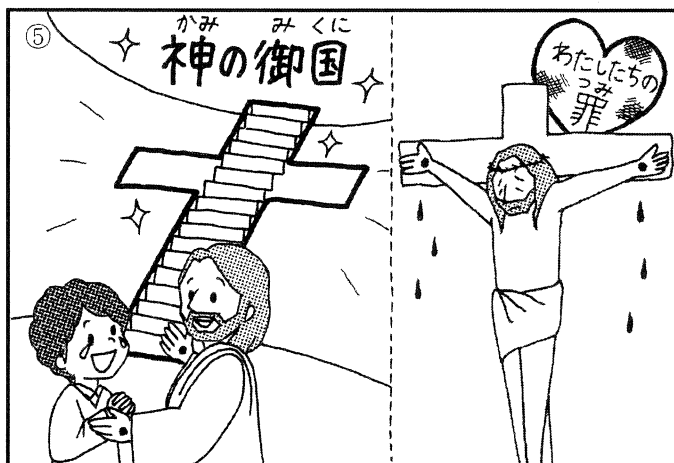
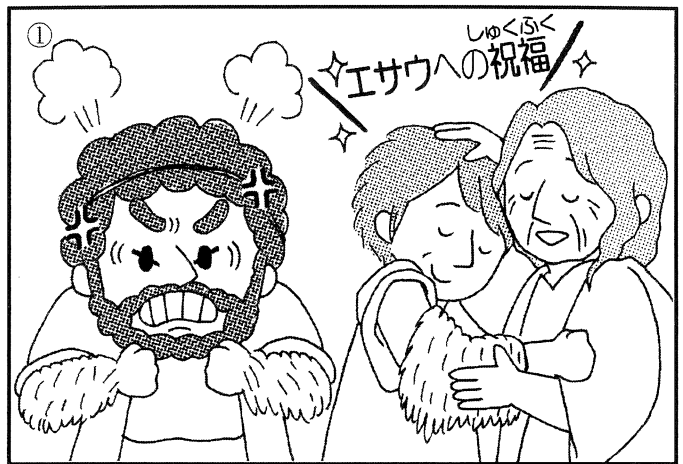
1. 取税人たちは、イエス様の話を聞いて悔い改めている。律法学者たちは不平を言っている。
2. 羊飼いが、迷子になった1匹の羊を、捜している。
3. 羊飼いは、必死に迷子の羊を捜し、見つけ出した。
4. 羊飼いは、見つけた羊をがっしり抱いて、肩に乗せ、羊が見つかった喜びを、近所の人たちと共に分かち合った。
5. 神様にとって私たちは、失いたくない喜びの存在。
6. 「イエス様なんて…」と言って、迷子になっている男の子。→悔い改めて、イエス様のもとに帰った男の子と、帰ってきたことを喜んでいるイエス様。



## 1月29日 「祝福をください！」 創世記 25・19～34

1. 子どもが与えられるように祈る、イサクとリベカ。すると二人の間に、子どもが与えられた。
2. エサウは毛深く、狩りが上手だった。ヤコブは肌がきれいで、おとなしく、よく天幕にいた。
3. エサウは、父の財産を他の兄弟よりも二倍受けられ、そして、アブラハムへの神様の祝福も受けられる長子の権利を持っていた。その権利に、あまり関心がないエサウと関心があるヤコブ。
4. エサウは、「そのシチューを食べさせてくれ」とヤコブに頼み、ヤコブは、代わりに長子の権利を求めた。
5. エサウは目先の欲のために、長子の権利を大切にしなかった。  
ヤコブは、切に、長子の権利、神様の祝福を求めている。
6. ヤコブは、神様からの祝福を受け取っている。エサウは祝福が受けられなくて、あせっている。

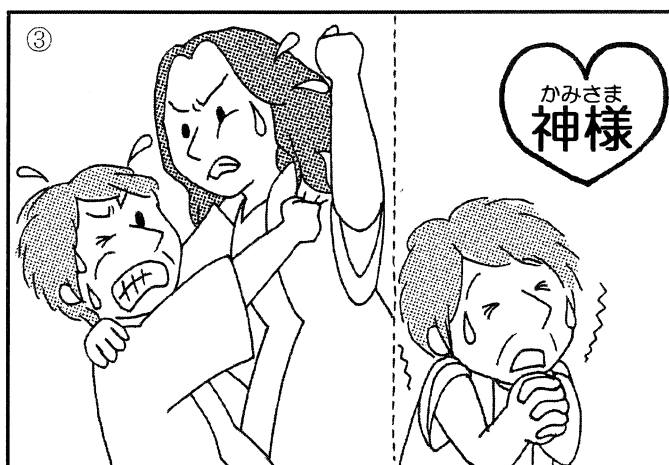
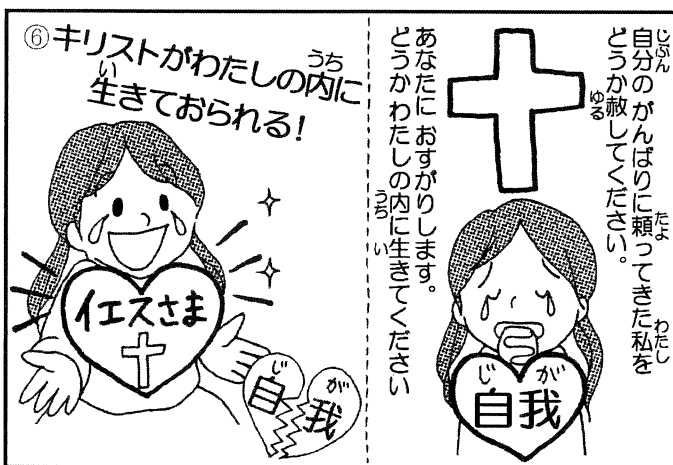
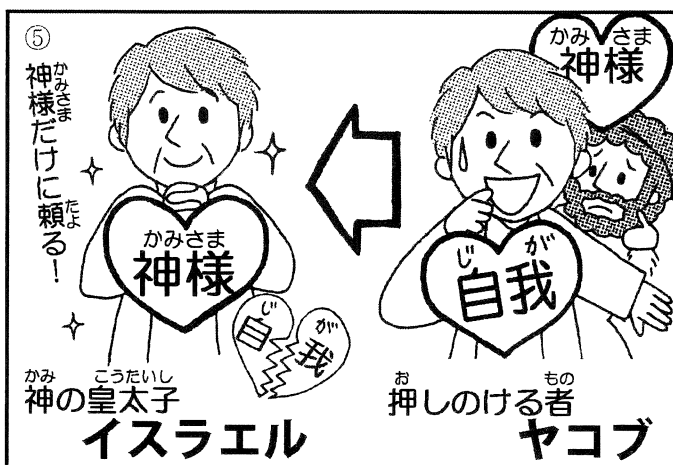
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



## 2月5日 「神様といつもいっしょ！」 創世記 28・10～22

1. イサクは、エサウへの祝福の祈りを、ヤコブにした。かんかんに怒ったエサウ。
2. ベエルシバからハランに逃げるヤコブ。野原で石を枕にして、泣きながら寝ているヤコブ。
3. ヤコブの夢の中のはしご。そして、その夢の中で聞こえてきた、主の声。
4. ヤコブは、心の目が開かれ、神様が共にいてくださっていることに気づいた。
5. イエス様は、十字架で命を投げ出して、私たちの罪を負ってくださいました。  
私たちが天の御国に登って行ける「はしご」になってくださった。
6. 神様に目を向けた男の子。男の子は喜び、心は神様の愛で満たされている。

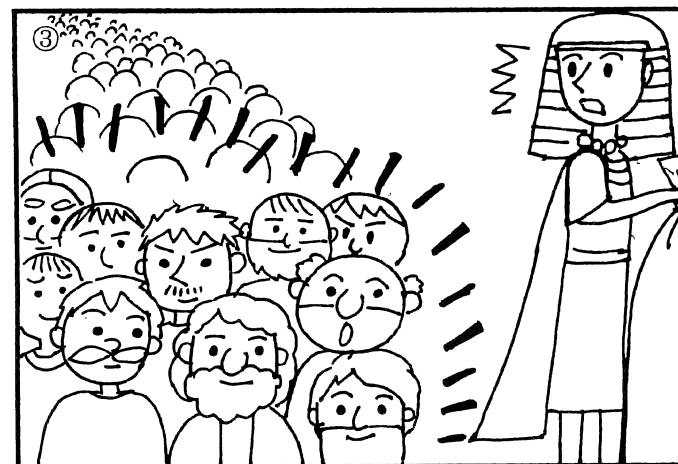
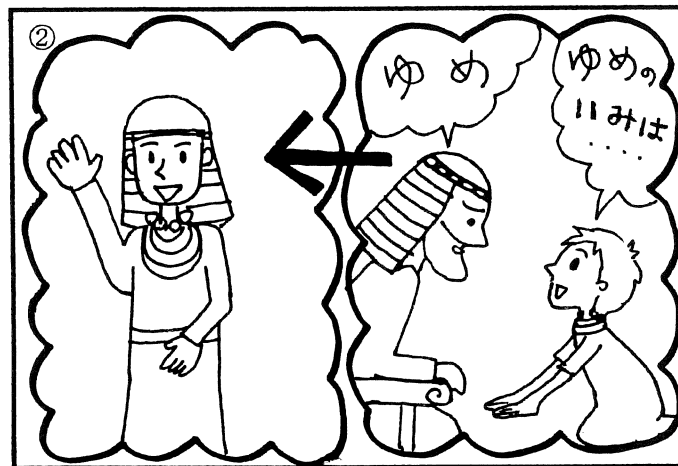
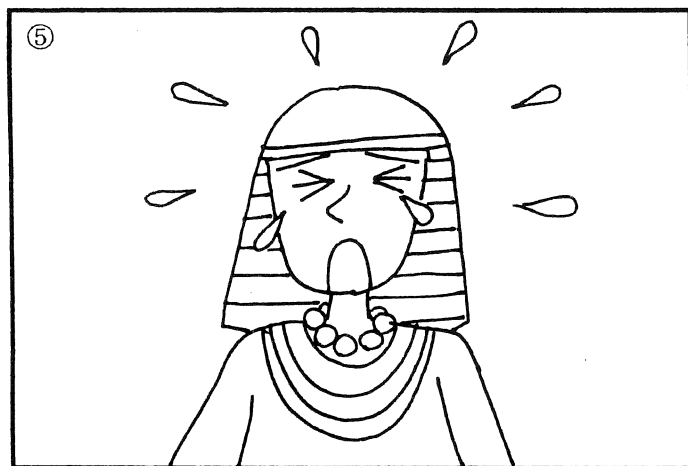
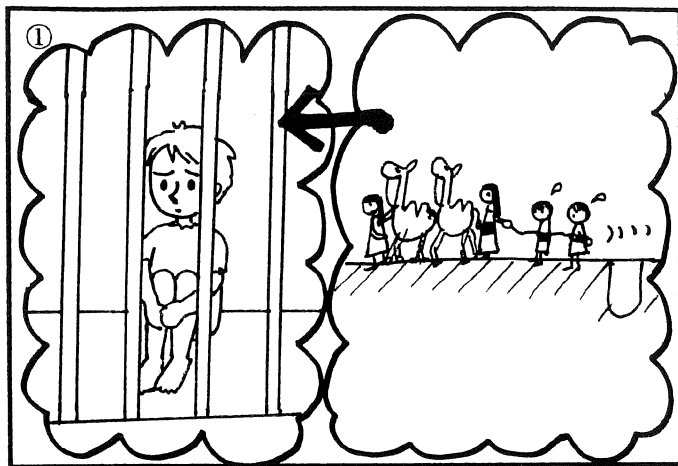
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



## 2月12日 「イエス様がわたしのうちに！」 創世記 32・22～32

1. 「シガ」の漢字。→自我の性質は、押しのける。「オレが一番!」と、みんなを押しのけている男の子。  
→押しのける者という意味の名前のヤコブ
2. 神様はヤコブに「あなたの国へ帰りなさい」とおっしゃった。ヤコブはエサウが怖くて不安でいる。  
右にいるのは、ヤコブの奥さんや子どもたち。
3. 怖くて、とことん神様に祈るヤコブ。左は、神様の御使いと組討ちを始めたヤコブ。
4. ヤコブは、倒れ、御使いにすがり付いて泣きながら、「わたしを祝福してくださらないのなら、あなたを去らせません!」と訴えた。
5. 自分のことばかり考えて、自分の力に頼ってきた、自我まる出しのヤコブは、自我を砕かれ、  
神様だけに頼る心にされ、イスラエルという新しい名前をいただいた。
6. 新しくされたいと思い、悔い改めの祈りをしている。自我が砕かれ、イエス様が生きてくださる。



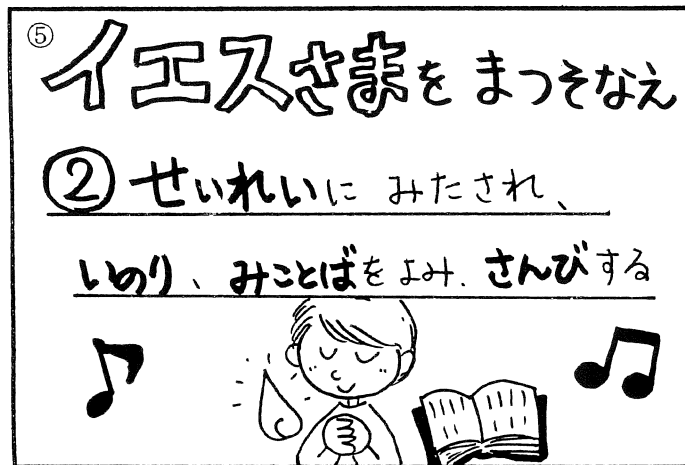
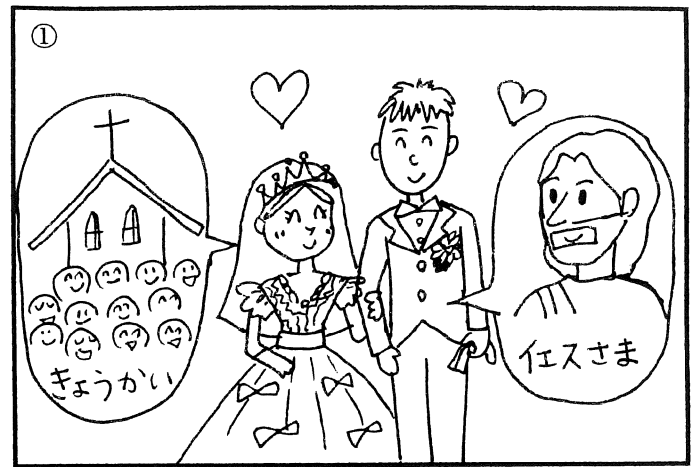


**2月 19日 「いつもベストだよ！神様のみわざ」 創世記50・15～21**

1. エジプトに売り飛ばされ、無実の罪で牢屋にまで入れられるヨセフ。
2. パロの夢を神様によって説き明かし、全国のつかさとなったヨセフ。
3. お兄さんたちとの再会。
4. ベニヤミンのために身代わりになろうとする兄。
5. 大声で泣き出すヨセフ。お兄さんたちに告白する。
6. お父さんのヤコブとの涙の再会。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

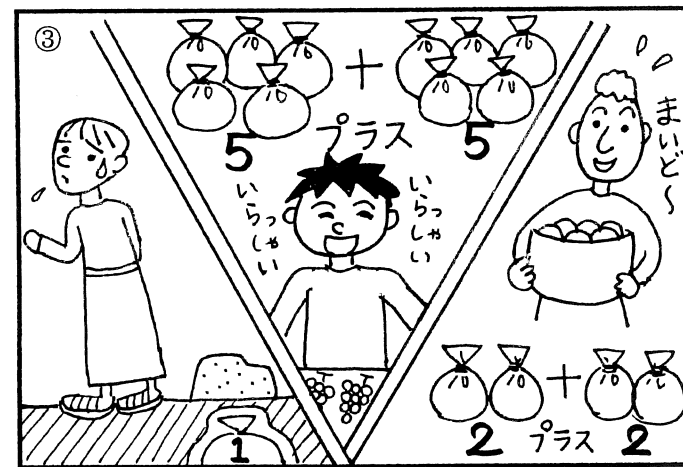
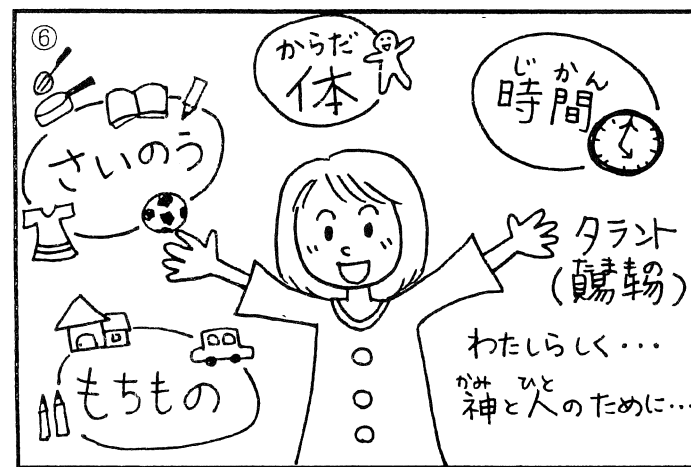
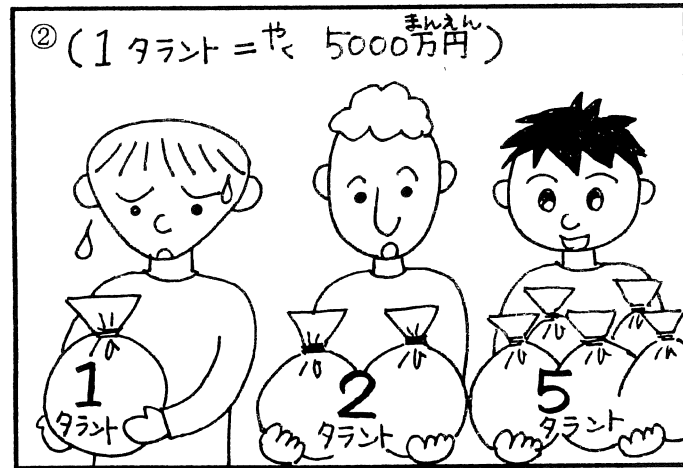
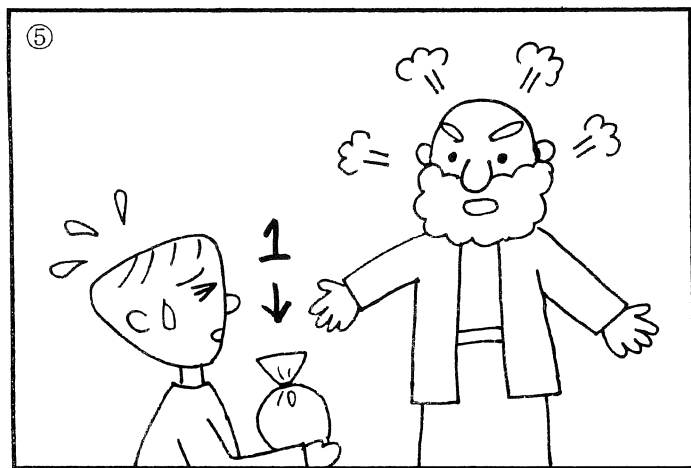
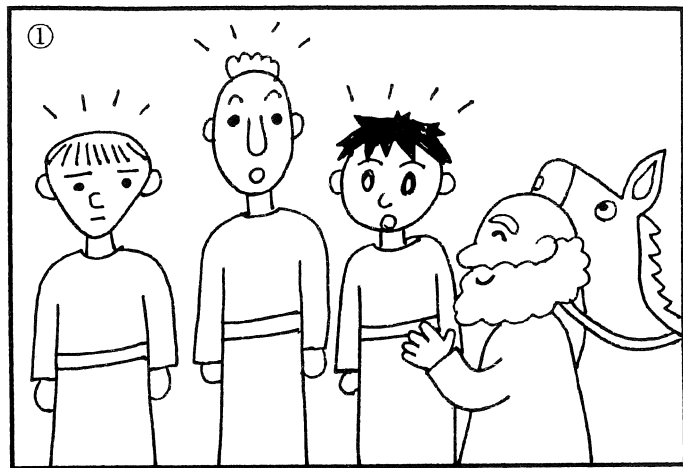
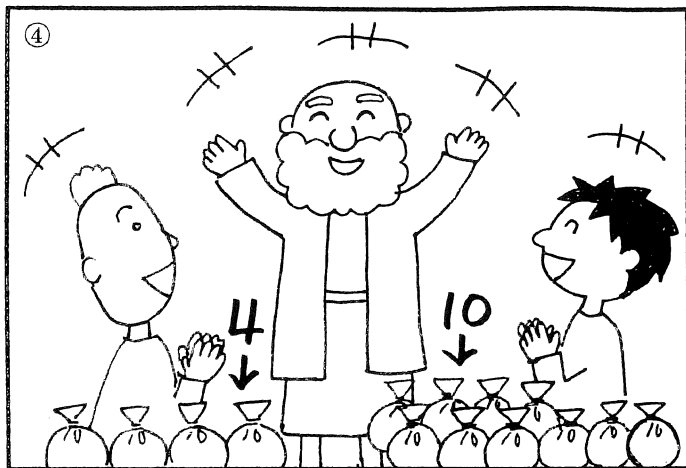




2月 26日 「主の再臨に備える」 マタイ25・1～13

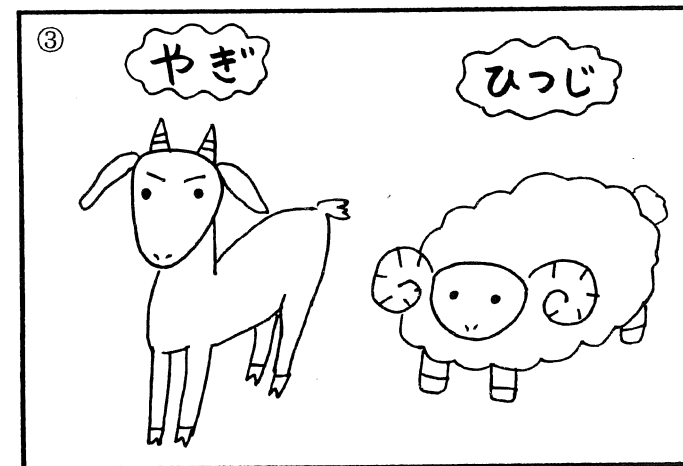
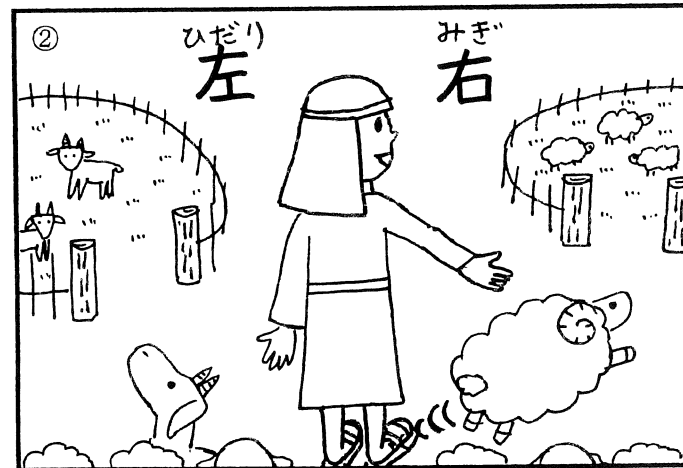
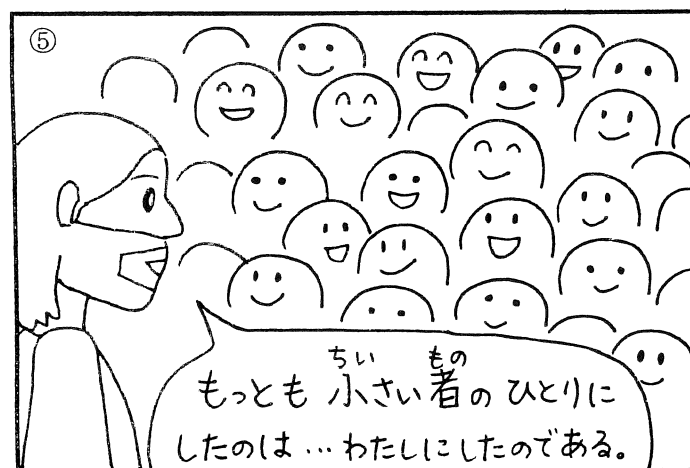
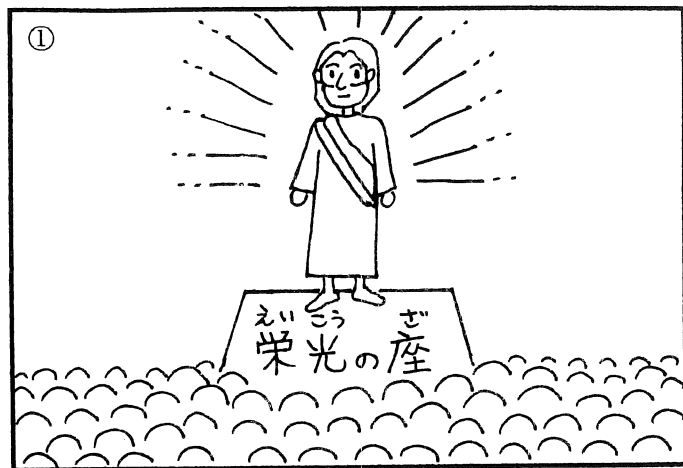
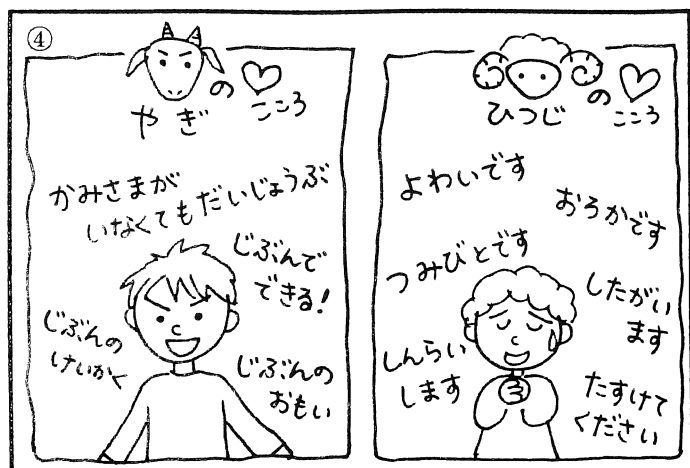
1. イエス様が花婿、教会（私たち）が花嫁。
2. 10人の女性。油を持った5人と持たない5人。みんな眠ってしまった。
3. 花婿が着いた。油を持った5人は迎えられたが、油を持たない5人は迎えられなかった。
4. イエス様を待つ備え。①イエス様を信じ続ける。
5.        //                   ②聖霊に満たされ、祈り、御言を読み、賛美する。
6.        //                   ③目を覚ましている。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



### 3月 4日 「神様からお預かりしたもの！」 マタイ25・14～30

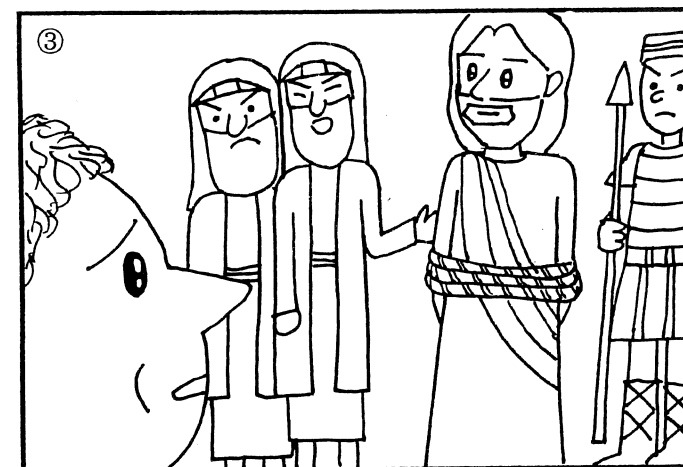
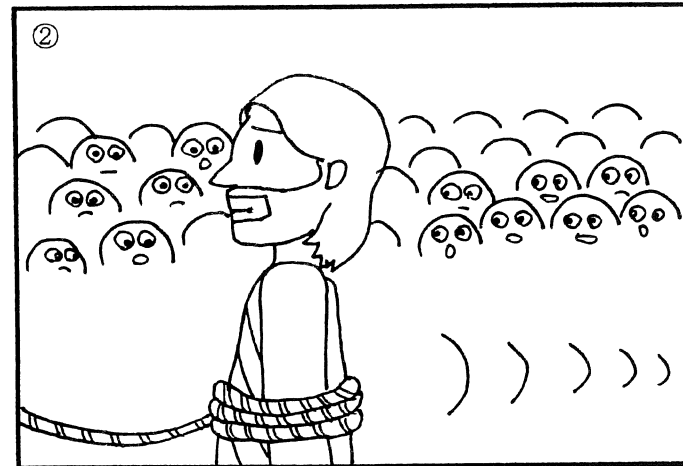
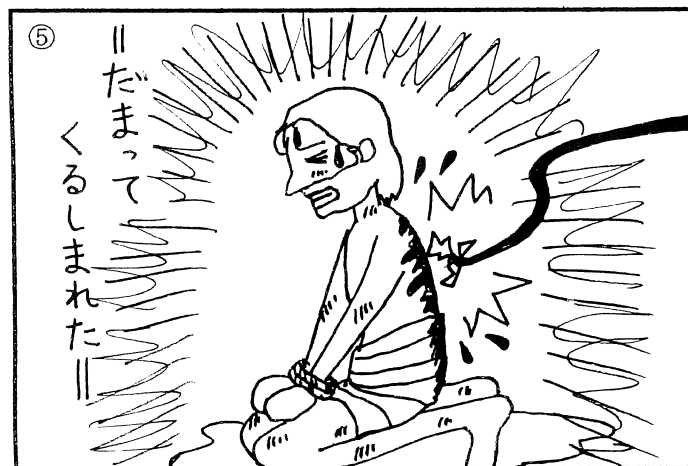
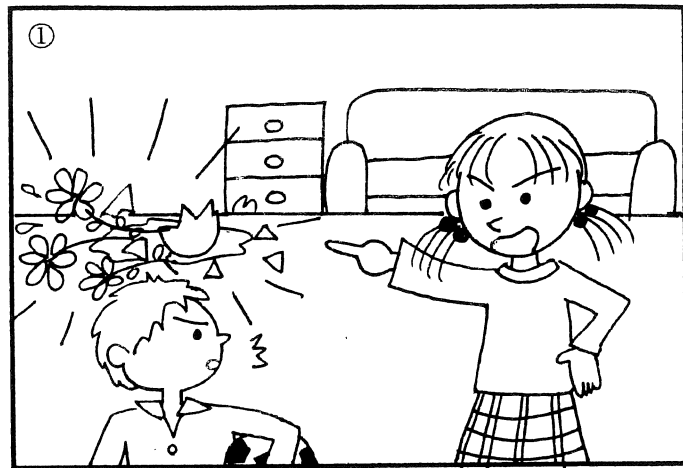
1. 大金持ちの主人が旅に出る時、雇い人3人を呼んで話をした。
  2. それぞれ5タラント、2タラント、1タラントを預けた。
  3. 2人はプラス5タラント、2タラントをもうけたが1タラントの人は地面に埋めて置いた。
  4. 主人が旅から帰り、忠実だった2人の働きを喜んだ。
  5. 1タラントの人に対しては怒って、1タラントを取り上げて、10タラントの人にあげた。
  6. 与えられている「体」「才能」「時間」「持ち物」を、自分らしく、神と人のために用いる。
- ※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



### 3月 11日 「神様に祝福される人とは？」 マタイ25・31～46

1. 再臨されたイエス様は、王として栄光の座におつきになり、裁きをなさる。
2. 羊とやぎを分けるように二種類の人に分ける。
3. 羊の性質、やぎの性質。
4. 羊の心を持つ人と、やぎの心を持つ人。
5. 右の人たち（祝福された人たち）に対してイエス様が話されたこと。
6. 左の人たちに対してイエス様が話されたこと。

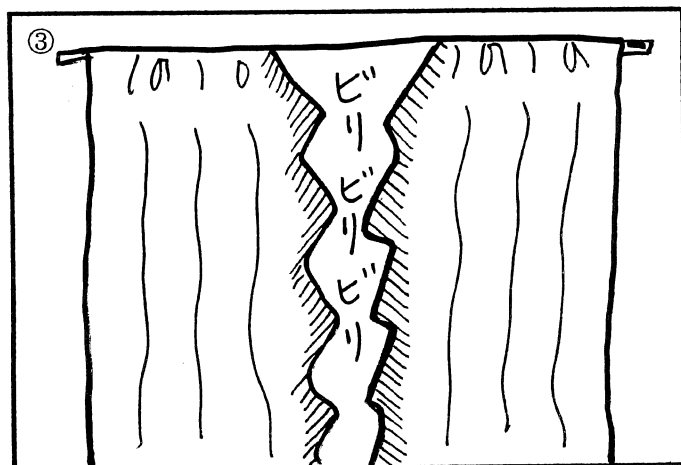
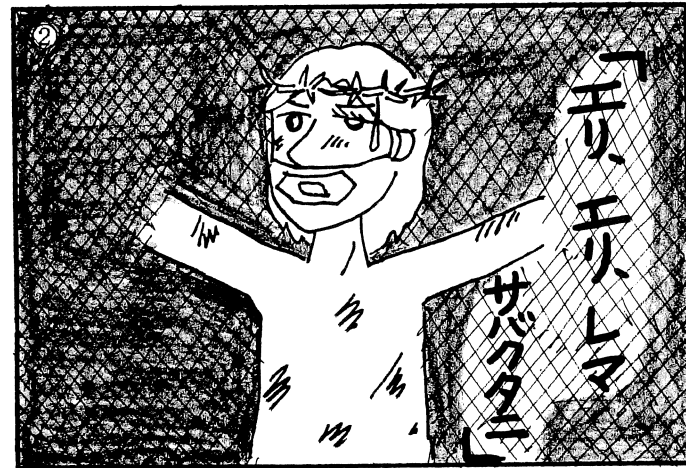
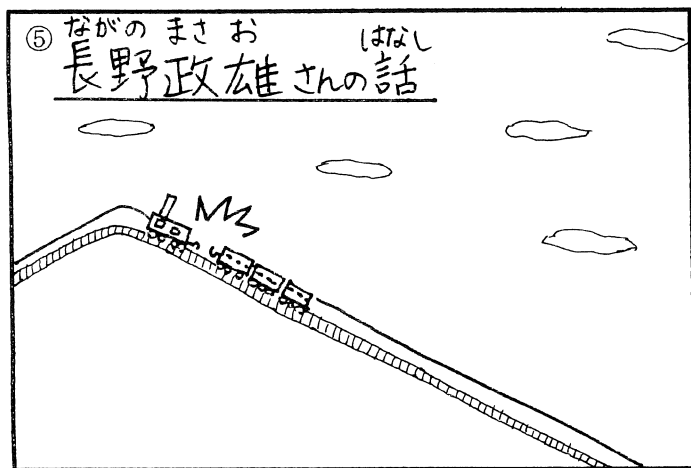
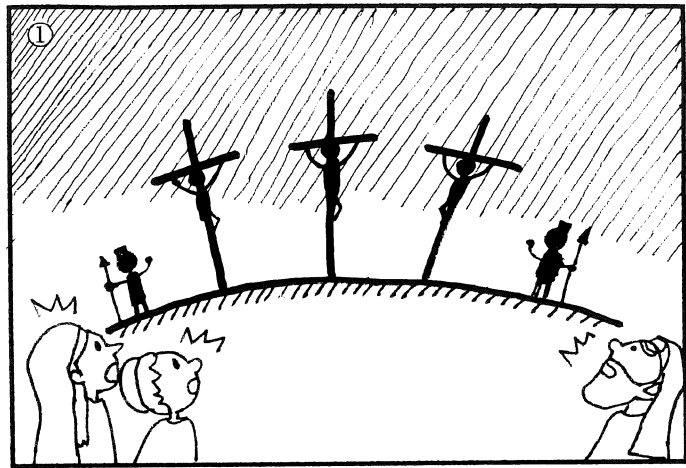
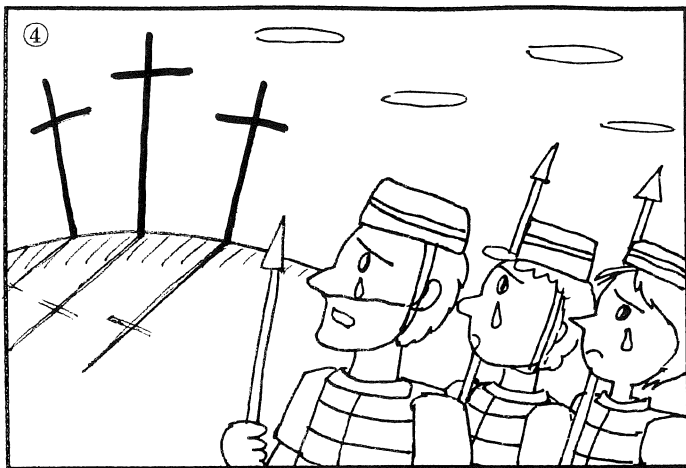
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



### 3月 18日 「十字架をめざして」 マタイ27・11～26

1. やってもいないのに、誰かに疑われた事がありますか？
2. いきなり捕らえられて大祭司の所へ連れて行かれるイエス様。
3. ピラトの所で、不利に訴えられるイエス様。言い返さないで驚くピラト。
4. 群衆たちが指導者たちにそそのかされ、イエス様の十字架刑を求めた。
5. イエス様は黙って十字架に向かわれた。
6. 私たちも辛い立場になった時に、イエス様のお姿を心に留めよう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



### 3月 25日「完成した救いの道」マタイ27・45～56

1. 昼の12時、突然日が陰り、地上の全面が暗くなった。
2. 午後3時頃、イエス様は大声で「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と叫ばれた。
3. 神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。
4. ローマの百人隊長や兵士たちは「真にこの人は神の子であった」と告白した。
5. 長野政雄さんの話。塩狩峠の頂上近くで、客車だけが外れて後退し始めた。
6. 長野さんは、自分の体を投げ出し客車を止めた。イエス様の犠牲の死を実践した。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。